



ホスピタリティコーププログラム
学生体験記

Canadian
College

Hospitality Marketing & Sales with Co-op Certificate

MAO OISHI さん

やりたいことは何でも挑戦して後悔のない留学生活を送ってください！



24週間
フルタイム
インテンシブ38レッスン

ENGL 130レベル 12週



ENGL 125レベル 8週



スタート
ENGL 120レベル 4週



Hospitality Marketing & Sales
with Co-op Certificate 6ヶ月

コープ先: 飲食店
ホールサービス、接客、
会計など

Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出

CCELに通っていたこともあり、慣れた環境で集中して学べると思ったからです。

様々なバックグラウンドを持ったクラスメイトと授業を受けたことが思い出の一つです。自分にはない考えや意見が毎日聞けたことは、とてもいい刺激になりました。



語学コース受講で 役に立ったこと

CCELではクラスメイトとディスカッションする機会がたくさんありました。積極的に会話に参加し、英語で話すことに自信を持てるようになりました。これはカレッジのみならず留学生活全般でとても役に立ったと思います。

一番印象に残っている 科目や授業内容

COMM 140(コミュニケーション)の授業が一番印象に残っています。ビジネスメールや履歴書、カバーレター等の書き方を学んだり、円滑なコミュニケーションについて学んだりしました。特にビジネスメールや履歴書の書き方は、仕事探しをする際にとっても役に立ちました。



コープ体験

スタンレーパークにあるレストラン・パブ内の売店とオフィス街にあるフレンチレストランでCo-opをしました。どちらの職場も私以外の日本人がおらず、最初は少し不安があったものの、慣れていくうちに自信を持って仕事ができるようになりました。

就職まで

仕事探しから応募まで、全て**Indeed**や**ホスピタリティ系の仕事専門の求人サイト**を利用しました。私のCo-opの期間が短いこともあり、**夏だけのシーズナル採用**をしている仕事に積極的に応募しました。求人サイトは返信が遅いことが多いので、たくさん応募して辛抱強く待つことが大事だと思います。また、カレッジでの履歴書添削後は**返信率や面接までいけることが多くなったので、スタッフに履歴書を添削して貰うこと**をお勧めします。

同じ時期に2つの仕事を始めたので、最初は仕事を覚えることが大変でした。**失敗することを恐れずにとりあえずやってみたり、わからないことはすぐに聞いたりすることで、**どちらの環境にもすぐに慣れることが出来ました。

大変だったこと

Hospitality Marketing & Sales with Co-op Certificate

MAIさん

もし今留学するか躊躇っている人がいたら、ぜひ勇気を出して留学に行って欲しいと心から思います。留学は英語力を伸ばせるだけでなく、その国の文化や様々なバックグラウンドを持つ人と関わることができる絶好のチャンスです。「留学することで世界が広がる」というのはまさにそのことだと思います。これから留学を控えている人は、ぜひ何事にも積極的に取り組んで欲しいと思います。

アンテナを常に張って、イベントやアクティビティに参加して、留学生生活をエンジョイしてください！



🔗 Hospitality Marketing & Sales with Co-op Certificate 6ヶ月

コープ先: フェアモントホテル

ホテルのラウンジアテンダント

Canadian Collegeを 選んだ理由

期間もプログラム内容も私の希望にぴったりだったのと、立地も良かったのでここに決めました。



一番の思い出

授業の合間の何気ない会話。ホスピタリティを専攻している人たちとは受講している授業がかぶっていることが多かったため、自然と仲良くなり、休憩時間に持ち寄ったお菓子を食ったり、**UNO**をして遊んだりしたのがとても楽しかったです。

一番印象に残っている 科目や授業内容



Sales & Marketing の授業が一番印象的です。ホスピタリティ産業にはもともと興味があったのですが、サービスを提供する側としてしか考えたことがなく、**ビジネスの視点からとらえる**というのが新鮮でした。特に、**競合他社との差別化のための市場を把握(もしくは決定)するプロセス**において、**想像以上に複雑な要素が絡み合っている**ことを学び、自分が日本に帰って就職活動をしている今、とても役に立っていると感じます。市場で勝ち抜くためには、**丁寧な分析とそれを成果につなげる実行力が大切**なのだと感じました。



コープ体験

私はFairmont Waterfrontというラグジュアリーホテルで三か月間働きました。Fairmont Gold Lounge Attendantというポジションで、**ホテル内のラウンジでのビュッフェやラウンジ全体の管理**をしました。チーム自体は12人程度だったので、とても**和気あいあいとした雰囲気**で働くことができました。また、ホテル内のほかの部署の人とも業務でもそれ以外でも関わることが多かったのですが、**みんなフレンドリー**で右も左もわからない私にたくさん話しかけてくれました。**すれ違う人全員話しかけてくれる**ため、**”How are you?”のやり取りを多い時には20人以上**としたのはとてもいい思い出です。滞在ゲストもとてもいい人ばかりで、最初のころの不慣れな私にも優しく声をかけてくださいました。中には私の名前を覚えてくれて、**直接言葉をかけてくださる方**もいて、とてもやりがいにつながりました。

就職まで



コープ先の職場は**indeed**で探しました。コープ期間が始まる前からアルバイト探しのためにindeedは利用していたので、その際にあらかじめ**キーワード**を登録しておいて、**興味がある仕事で新しい求人が時には通知が来る**ようにしていました。コープ先の職場もその通知で見てとても惹かれたので、**求人を見た瞬間応募**しました。すぐにマネージャーから電話が来て、面接の日時が決まりました。面接に向けて準備したことは、**予想される質問の答えを用意しておく**ことです。非常に単純なことですが、やはり英語での面接なので日本語よりも緊張するため、**しゃべっている様子を録画して見返す**などしてしっかりと準備をしました。そのおかげで、当日に**苦勞したことや焦ったこと**などはなく落ち着いて受けることができました。珍しいパターンだとは思いますが、**面接の当日に採用をもらったのでとてもうれしかったこと**をよく覚えています。



大変だったこと

仕事の内容やコミュニケーションで困ったことなどは特にありませんでしたが、**日々学びはたくさん**ありました。その最たる例は**語彙力**です。私の留学前の英語レベルは**日常会話レベル**なら問題なくできる程度でしたが、働くとなると、**日常会話よりも高度な語彙を求められる**ことがしばしばあります。日本語で言う敬語表現のようなものは、知ってはいてもなかなか使う場面がなかったので、それを実際に聞いたり自分でも使う機会が多くあり、とても学びになりました。最初の方はなかなか言葉が出てこなくて幼稚な文でしたが、**同僚やゲストが使っているいいなと思った単語は意識的に使う**ようにしていました。そのようにしたことで、留学前よりも**語彙力が伸びた**と感じています。

勉強も遊びも、時間は有限なので1秒も無駄にせず、全力で楽しんで欲しいです。
私はそのモットーで半年間駆け抜けて、本当に良かったと思っています。

Hospitality Management & Co-op Certificate

K.H.さん

留学中は思ったよりもあっという間に時間が過ぎます。期待と不安でいっぱいだと思いますが、「ぎっとなんとかなる！」という気持ちでぜひ色々なことに挑戦してみたいです。大変なこともたくさんありますが、かけがえのない経験を得られると思います。もしも「なんとならないかも！」と思ったら、Canadian Collegeのオフィスに行ってみてください。絶対に誰か助けてくれます！



🔗 Hospitality Management & Co-op Certificate 1年

コープ先: ホテル

フロントデスク・カスタマー対応

Canadian Collegeを 選んだ理由

Canadian Collegeは多国籍で多くの生徒さんが在籍していること、学内にレストランがありアルバイトやCo-op就労が可能なことを聞き、この学校を選びました。私の留学の目標として、留学中は英語の会話能力を伸ばしたいということと、就学期間中もアルバイトをして生活費を自分で賄いたいという目標があったので、Canadian Collegeはピッタリだと感じました。また、Co-op就労サポートが手厚いことも魅力的でした。

Canadian Collegeでの 一番の思い出



学内レストランのアルバイトに採用して頂き、実際にキャッシャー・サーバーとして働いたことです。カナダに来て初めて採用されたお仕事だったので緊張しましたが、お客さんがCanadian Collegeの先生と学生さんばかりなので、私が英語に詰まったりしても温かく見守ってくれて（笑）、リラックスしてお仕事ことができました。また、色んなコースの学生さんが毎日ランチを買いに来るので、常連客の先生や学生さんと仲良くなったり、コース外の友達ができるきっかけになったりもしました。それに加えて、このアルバイトを通じてカナダでのレストランやカフェの知識をたくさん学ぶことができたので、とても良い経験ができました。



一番印象に残っている 科目や授業内容

最も印象に残っているのは**ビジネスマネジメントの授業**です。カナダ式の履歴書やThank you letterの書き方や面接対策、さらには仕事探しのコツや職歴を増やすコツまで、**カナダでの生活に必要な知識**を教えてくださいました。当時、私はまさに仕事探しの真っ最中だったので、**授業内で履歴書の添削**をしていただけたのがとても助かりました。**Co-op就労支援が手厚い**という評判は事前に聞いていましたが、ここまでしていただけるんだ！と驚いたのを覚えています。

コープ体験

BC州のTerraceという小さな田舎町にあるホテルで、**フロントデスクとして電話やカウンターでのお客様対応**をしました。Co-op先となったホテルはCanadian Collegeから紹介して頂きました。面接のために、**動画を見たり友人と練習したりしていたのが功を奏して**、面接自体はとてもスムーズに進みました。バンクーバーと違ってTerraceには移民はほとんどおらず、住民のほぼ全員がカナディアンなので、バンクーバー以上に**ハードな英語環境**でした。Terraceでフロントデスクの仕事を始めたら**英語力がぐんと伸びた**ように感じます。



大変だったこと

お客様の**クレーム対応**や、**イレギュラーな対応を求められることが多い**のがとても大変でした。レストランで勤務している時は、注文を聞き、お会計をしてドリンクや食事を提供するという一連の流れが出来上がっていたので、英語に自信がなくても一通り定型文を覚えればなんとかお仕事ができたのですが、フロントデスクはそうはいきません。ホテルからこのお店へはどう行けば良い？と予想外の質問をされたり、ホテルレストランのクレーム対応を代わりに引き受けたりと、**定型文だけではカバーできない会話力と対応能力**を求められます。周囲のスタッフがどのように対応しているか盗み聞きして言い方を真似したり、時間があるときにお客様対応の**フレーズをインターネットで調べてノートにメモ**したりして、**ボキャブラリーを増やすこと**を心がけながら日々頑張りました。

Hospitality Management & Co-op Diploma

N.O.さん

最初は、日本語ではない環境で、違う国、文化の方と話す時は常に緊張し、失敗を恐れるはずでした。

カナダは多国籍国家で、自分と同じような環境のかたが沢山います。なので失敗を恐れず、何事にも挑戦すればそれに対してバカにする人はいません。逆にかっこいいと褒めてくれる人だらけです！

やらずに後悔するぐらいなら、やって後悔するほうが良いと思います。一緒に頑張りましょう！



24週間+11週間延長

スタート時 ENGL120

約2ヶ月後 規定レベル
ENGL125に到達



Hospitality Management & Co-op
Diploma 2年

コープ先: ホステル

フロントデスク・ハウスキーピング

Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出

プログラムでのクラス選択の柔軟性、**Capilano university**への編入プログラムに惹かれて、この学校を選ばせていただきました。

クラスセメスター中、ほとんど毎日1、2クラスを受けました。その中で沢山の友達に出会うことができ、課題を一緒にクラス後も残って話し合ったり、お互いにわからない内容を教え合ったりしたことは、とても思い出に残っています。



Hospitality 346 **Beverage Management** のクラスが特に印象に残っています。このクラスでは、ワインの開け方やグラスの縁に添えるオレンジやレモン（ガーニッシュ）の切り方などの体験をさせて頂きました。レストランで働く上でとても大切になってくる技術を、実際にクラスの中で体験できとても役に立ちました。

一番印象に残っている 科目や授業内容

コープ体験

ダウンタウンにある**ホステルでフロントデスク、ハウスキーピング**として働かせていただいています。このホステルは**インターナショナルなホステル**で、世界中のいろんな国から毎日お客様が来ます。働いている人たちも多様性あふれる環境で、毎日新しいことを吸収できて、**刺激的で楽しい**です。

私はカナダに来る前から、**ホテルのフロントデスクに興味**がありました。しかし、どこのホテルも**2年以上の経験者**しか募集していなく、なかなか応募することができませんでした。調べていくのと同時に、**友達や知人に自分のついでみたい仕事について話**していました。カナダでの仕事探しは、**人脈がとても大事**だと聞いたからです。

友達に話していく中で、友達の友達がホステルでフロントデスクをしていて、**そのホステルが他の店舗をオープン**するという話を教えていただき、その方と繋げて頂きました。

面接でマネージャーの方とお話して雇って頂きました。面接は30分ほどで、**自分についてとても聞かれたり、自分を雇うと、どういうメリットがあるのか**という日本のバイトでは、されなかった質問を沢山聞かれました。もちろんとても緊張しましたが、**自分の思っていることを、はっきりと笑顔で答え**ました。面接を受ける前にその会社について調べたのは、役に立ったと思います。

就職まで



大変だったこと

フロントデスクでゲストにチェックインや問題があった時に解決したりする中で、**英語力**がとても問われました。

カレッジや語学学校では、第二言語として英語を話している方と話さほうが多かったのですが、働き始めてからネイティブの方と話が増えて、最初はとても苦労しました。まず何をいっているのか理解できない、説明する際も相手は理解してくれないと、とても大変でした。でもそれが**逆に活力**となり**英語学習に力を入れ直したり**、ゲストの方と仲良くなり話したりしていく中で、英語力での問題は特になくなりました。

Hospitality Management & Co-op Diploma

Sさん

留学は本当に自分次第でいくらでも楽しくできると思うので、ぜひ頑張ってください！！
英語は話せれば話せるほど楽しいので、来る前の勉強も頑張ってください。



スタート時 ENGL125 レベル



🔗 Hospitality Management & Co-op Diploma 2年

コープ先: ホテル

ホテル内のレストラン・イベント会場でサーバー

8週間

フルタイム28レッスン

Canadian Collegeを 選んだ理由



日本人が少なく英語を話す機会が多い学校だったため、選びました。また私は、夏の時期にCo-opをしたいと考えていたので、こちらの学校であれば二年プログラムであっても、半年ずつにわけることができると知ったので選びました。

一番の思い出は、クラスメイトとみんなで友達の誕生日を祝ったことです。私のクラスメイトは本当に面白い子が多く、すぐに仲良くなることができました。また仲良くなってからは、誕生日のクラスメイトがいたら、休み時間にケーキをみんなで買いに行ったり、祝ったり、みんなで放課後や休みの日にお酒を飲みに行ったりしたことが、一番の思い出です。

一番印象に残っている科目は、**経理の授業**です。理由としては、**とても難しかった**からです（笑）毎回授業で知らない単語がたくさんあり、また日本でも簿記の授業をとったことがなかったので、日本語で調べても難しく何度も心が折れそうになりました。そんな時に、担当の先生が授業後に付き合っ

一番の思い出や
一番印象に残っている
科目や授業内容

コープ体験

ダウンタウンにあるホテルのレストランまたイベント会場でサーバーとして働きました。レストランでは、基本朝食とランチの時間帯で働きました。オーダーをとったり、テーブルを片付けてセットしなおす基本的なことから、観光客の方がほとんどなので、バンクーバーに対する質問に答えたり、お勧めを教えたりなどもありました。イベント会場では、ピュッフェや食器のサーバーとして、お客様からの料理についての質問や飲み物のオーダーをとったりしました。



就職まで

Co-opの期間は、ホテルで働きたかったなので、まずホテルの仕事はどのようにして探すのか、担任の先生に相談しました。先生がホテルの求人サイトを教えてくれたので、ホテルでのサーバーの求人を探しているホテルにかたっぱしから履歴書を送りました。その中で面接の機会をくれたのは二つのホテルでした。面接は第三面接まであり、すべての面接がZOOMでのオンライン面接でした。はじめに、ホテルの人事部マネージャーと面接し、また後日、人事部マネージャーと飲食部門マネージャー、そしてまた後日に、ゼネラルマネージャーと面接しました。面接の内容は基本的なことから、今までの仕事経験について、またレストランで起こりうる事例についてなどを聞かれました。質問の内容を事前に予想して、準備はたくさんしました。

大変だったこと

大変だったことは、まず英語です（笑） 私は唯一の日本人だったので。まずわからなくてもとにかく英語でなんでも質問して、わかるまで聞かなきゃ、後からわからなくなってしまう。はじめの一ヶ月はつらかったものの、仕事後に勉強したり、仲良くなった仕事仲間も英語の勉強につきあってくれました。今では、問題なく働くことができます。日本ではなかったサービスなど、とても勉強になることもたくさんありました。

もう一つあげるとしたら、朝の早起きです（笑）

ホテルの朝食はとても早く、6時出勤や7時出勤が当たり前なので、5時や6時に起きて仕事にいていました、慣れるまで本当に大変でした。



CCEL



#450-1050 Alberni St.
Vancouver, BC V6E1A3, Canada



canada-english.com/jp/



@canadiancollege_english



DLI#019352470312



Canadian
College



#450-1050 Alberni St.
Vancouver, BC V6E1A3, Canada



canadiancollege.com/jp/



@canadiancollege



DLI#019352621432



STENBERG
COLLEGE



#750-13450 102nd Ave.
Surrey, BC V3T 5X3, Canada



international.stenbergcollege.com



@stenbergcollege



DLI # O19283910772

